

<目次>

はじめに

北東アジアにおける気候変動の影響を勘案した砂漠化・干ばつ対策検討委員会について

目次

1．気候変動に脆弱な地域の特定及び住民等への影響調査	
（1）中緯度地域における気候変動の影響ならびに将来予測	1
（2）モンゴルにおける気候変動の影響ならびに将来予測	
気温・降水量	2
干ばつ	7
バイオマス量	9
家畜への影響	11
気候モデルを用いたモンゴルの気候変動予測	13
（3）気候変動に対する脆弱な地域の特定	15
2．モンゴルにおける気候変動に対する脆弱性を高める人為的要因の整理及び地域の特定	
（1）気候変動に対する脆弱性を高める人為的要因の整理	17
（2）各要因の整理	
家畜の増加と特定地域への集中	17
社会主義以降に遊牧を始めた遊牧民の増加	20
国レベルの支援・調整機能の欠如	20
（3）人為的要因により気候変動に対する脆弱性が高まっている地域の特定	21
3．砂漠化対策の優先地域の特定と自然科学的・社会的対策の検討	
（1）専門家会合の開催	23
（2）砂漠化の最新状況、対策の整理	25
（3）モンゴルにおける牧畜政策、砂漠化対策	28
（4）モンゴルにおける気候変動影響への適応策の整理	44
（5）自然科学的・社会的対策の検討のための現地調査の実施	51
（6）モンゴルにおける自然科学的・社会的対策の候補	55
4．中央・地方の行政組織等の利害関係者の関係強化のための会合開催	
（1）ラウンドテーブル（RT：Round Table）の開催	
第1回会合	58
第2回会合	59
（2）ステアリング・コミッティー（SC：Steering Committee）の開催	
第1回会合	62
第2回会合	63
（3）今後のRT、SCにおける検討内容の提案	68
<参考資料>	
第1回検討委員会議事録（概要）	71
第2回検討委員会議事録（概要）	76